

通学路対策要望箇所図(音戸地区)①

26-34:道の側面が崖で危険



(要望案)
道路側面崖の改善

30-5:見通しが悪い三叉路で危険



(要望案)
カラー舗装

26-35:道路が狭く危険



(要望案)
現道拡幅 L=0.7km

30-5:見通しが悪く、車両と接触する危険性がある



(要望案)
道路のカラー舗装

R3-11 :側溝に落下の危険性がある



(要望案)
転落防止柵の設置

28-4:自動車事故が多く、自動車事故に巻き込まれる危険性がある



(要望案)
白線及びカラー舗装

28-5:側溝に落下の危険性がある

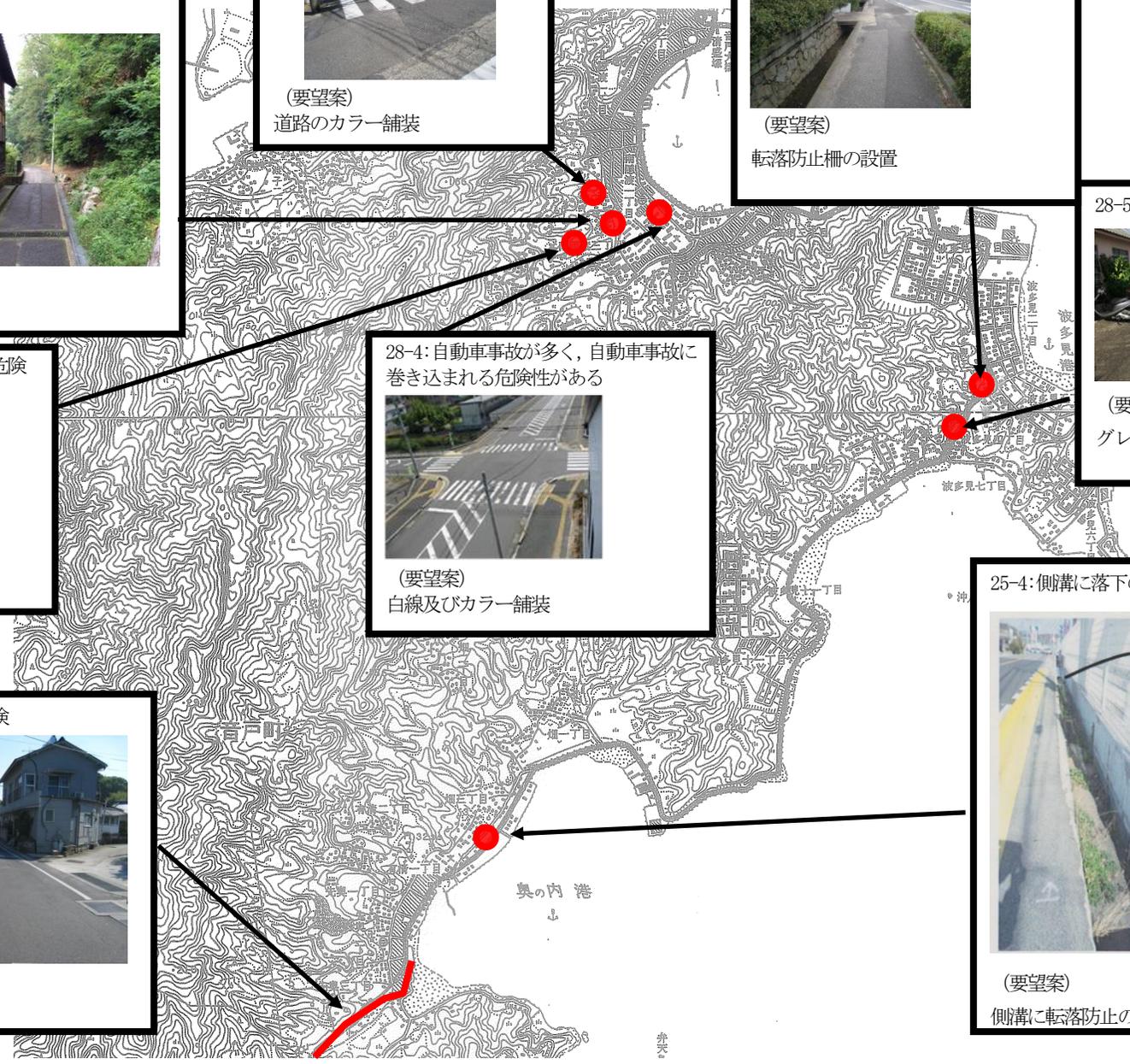


(要望案)
グレーチングの設置

25-4:側溝に落下の危険性がある



(要望案)
側溝に転落防止の蓋を設置



通学路対策要望箇所図(音戸地区)②

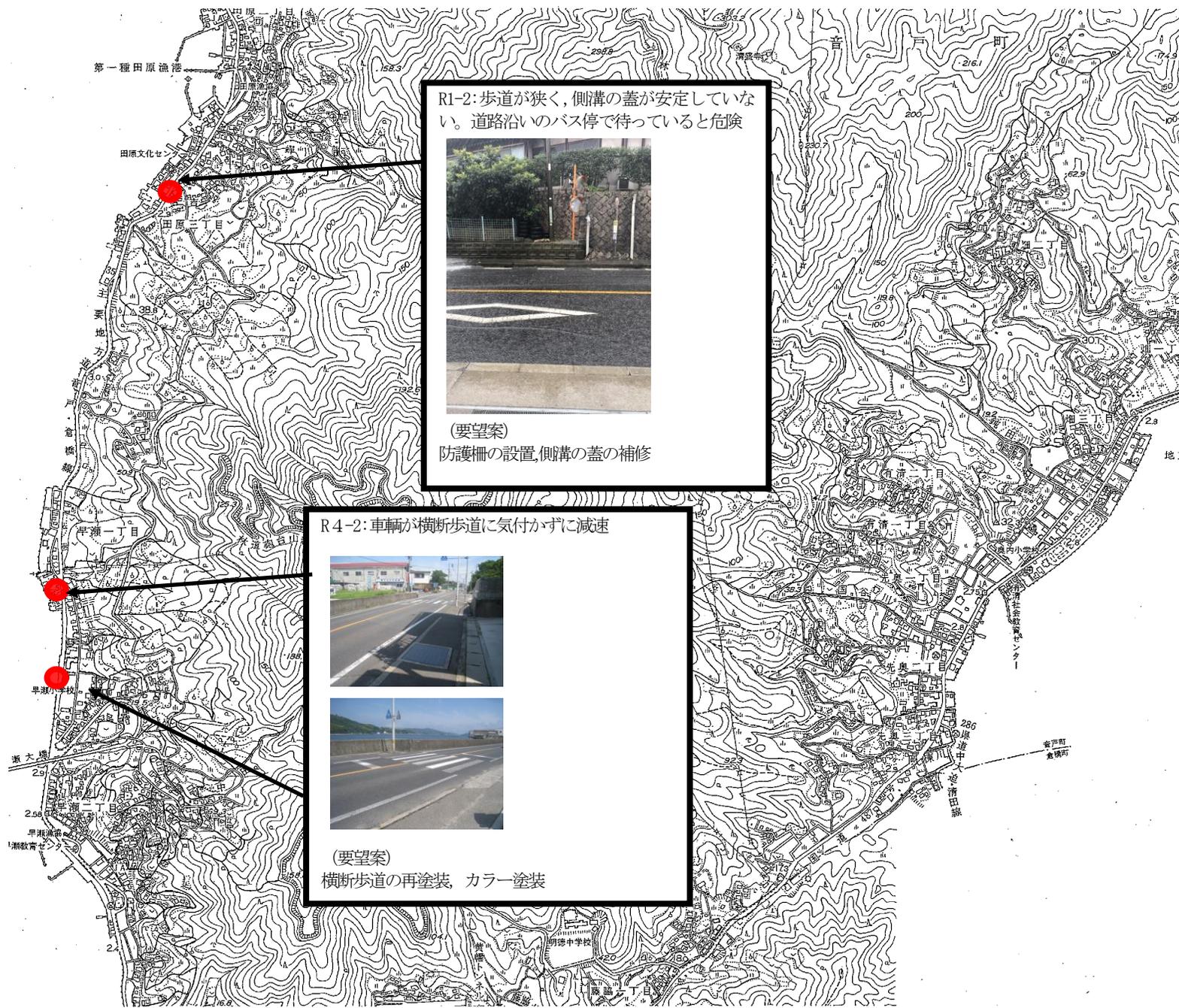
30-4: 降雨時に路面に雨が溜まる



(要望案)
道路の舗装



通学路対策要望箇所図(音戸地区)③



R1-2: 歩道が狭く、側溝の蓋が安定していない。道路沿いのバス停で待っていると危険



(要望案)
防護柵の設置、側溝の蓋の補修

R4-2: 車両が横断歩道に気付かずに減速



(要望案)
横断歩道の再塗装、カラー塗装